

プレス・インフォメーション 2011

モーツァルトハウス・ウィーン (Mozarthaus Vienna) :
天才作曲家モーツァルトの住居、生涯とその作品が一堂に

2011 年はモーツァルトハウス・ウィーンが開館 5 周年およびヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトの生誕 255 周年に当たります。開館以来 2011 年 1 月まで、世界各国から 70 万人もの訪問者が、「フィガロの結婚」はじめ数々の名作が生まれたドームガッセの住居を訪れました。ドームガッセ 5 番地の住居は、ウィーンにおけるモーツァルトの住居中、現存する唯一のもので、作曲家は 1784 年から 1787 年までこの贅沢な住居に暮らし、創作活動に励みました。モーツァルトハウス・ウィーンでは 4 つの階に、天才作曲家の生涯と作品が紹介されています。ウィーン・ミュージアムの管理していたモーツァルト住居に加え、ここではモーツァルトの生きた時代と彼の最も重要な作品が紹介されています。



展示の中心は、モーツァルトがウィーンで過ごした歳月で、これは彼にとって作曲や音楽活動の頂点をなすものです。見学コースは 3 階から始まり、まず、ウィーンにおけるモーツァルトの生活が詳しく紹介されます。ここでは、彼の住まいやコンサート会場、彼の友人や後援者、フリーメーソンでの活動、作曲家が情熱を注いだゲームや遊びの世界などが分析されます。2 階の展示は、オペラ作曲家モーツァルトをテーマとするものです。1 階の一連の部屋はモーツァルト一家が住んだ歴史的な住居部分で、作曲家がここに住んだ 2 年半に焦点を当てています。

ミュージアムショップやカフェ・フィガロ、コンサートホール、展覧会場ウィーンの有名なピアノ製作会社ベーゼンドルファーとの協力によるベーゼンドルファー・ホール、地下のラーニングセンターなど、ウィーンにおけるモーツァルト紹介の総合的なセンターとなっています。

モーツァルトハウス・ウィーン / モーツァルトの住居 (A-1010 Vienna, Domgasse 5)

開館時間：毎日 10 時～19 時。詳細情報はウェブサイト（ドイツ語、英語）をご覧ください。

<http://www.mozarthausvienna.at>

入場料：一般 9 ユーロ（2011 年 9 月より 10 ユーロ）、学生、シニア割引料金 7 ユーロ（2011 年 9 月より 8 ユーロ）、団体 6 ユーロ（2011 年 9 月より 7 ユーロ）、14 才までの児童・学生 3 ユーロ（2011 年 9 月より 8 ユーロ）3 ユーロ（1 人）。お得なファミリーチケット（大人 2 名 + 子ども 3 人まで）18 ユーロ（2011 年 9 月より 20 ユーロ）

モーツァルトハウス・ウィーン各プレゼンテーションの紹介

修復されたモーツァルトハウス建物の入口を入ると、チケット窓口とクロックのあるロビーです。その先には、ガラス屋根で覆われた中庭があり、見学コースへの出発点となります。訪れる人はまず中庭で、この場所の持つ歴史的深さと真髄に触れることができます。つまり、ここはモーツァルトハウス・ウィーンへの序曲であり、2 つのビデオインスタレーションが、モーツァルトという人物と、彼が住んだウィーンへの道しるべとなります。一方では、この建物の歴史が語られ、他方ではモーツァルトのウィーン到着がビジュアルで紹介されます。ここからエレベーターで 3 フロアにわたる見学コースへ上がることができます。まず 3 階からご覧ください。

3階の見学コース：モーツァルト時代のウィーン

この階の見学コースの出発点は「……この街は私の仕事にとって世界で最良の土地だということを保証いたします……」というモーツァルトの証言です。つまり、ウィーンにおけるモーツァルトの個人的・社会的環境が中心テーマです。最初のコーナーでは、市街の様子が紹介されます。モニター・インスタレーション（床にはめ込まれたものと設置されたもの）が、モーツァルト時代のウィーンの俯瞰図を示しています。市街図の上をアニメの虫眼鏡が移動し、モーツァルトが住んだ場所で止まります。更に、当該地の風景が紹介されます。次の部屋では、ウィーンにおけるモーツァルトの関係者が紹介されます（作曲依頼者、後援者、助手、友人、劇場関係者など）。



続くインスタレーションのテーマは、「モーツァルトとその時代」です。ショーケースではモーツァルト時代の歴史的出来事が紹介されます。3階の最後のコーナーは、モーツァルトの性格の幾つかの側面にメスを入れるものです。浮かれ者、遊び人、快樂主義者、ファッション・マニアなど……。

2階の見学コース：モーツァルトの音楽的世界

2階の見学コースでもモットーは「私の仕事にとって最良の土地」：まず、当時のウィーンでモーツァルトにとって最も重要な作曲家やライバルの紹介から始まります。続く3つの部屋では、ダ・ポンテがリブレットを執筆した3つのオペラ「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」「ドン・ジョヴァンニ」に焦点が当てられます。



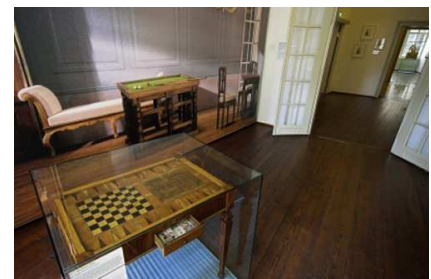
これらの部屋の天井には、歴史的な漆喰装飾が残っています。また「フィガロ」の部屋に見られる壁画は新たに公開されたもので、この建物の歴史的な内装を垣間見る手掛かりとなります。次のコーナーではレクイエムが紹介されます。

最後の部屋では、モーツァルトの作品中恐らく最も著名なオペラ「魔笛」が紹介されます。魔笛の部屋は全体を締め括るハイライトで、見学コース中最も豪華なものです。これを表現するのはマルチメディアのインスタレーション「魔笛-神々の哄笑」です。大規模な劇場模型の舞台には、1791年から今日に至るまでの「魔笛」の様々な場面が紹介されています。

様々な監督によって映画化された「魔笛」のシーンも投影され、これも投影されたパパゲーノが紹介します。これらは「背景」を構成する5つのモニター、更に天井からの5つのモニターと特殊スクリーンによるものです。4分間の音楽的ポップは、「魔笛」の最も重要なアリアを組み合わせましたものです。舞台や室内の照明は、映画と並行して変化します。この印象的なマルチメディア展示を案内するのは、時代を超越した人気者パパゲーノです。これらに加えて2階には展覧会用の部屋があり、年間に2、3の特別展覧会が開催されています

1階のモーツァルト住居（ウィーン・ミュージアムに所属）

この階にはモーツァルトが家族と共に住んだ部屋の数々があり、そこには不思議な歴史の香りが漂っています。これはモーツァルトが住んだ数々の住居の中で最も広く豪華で、最も高価なものでした。しかも唯一現代へと残された貴重なものです。内部には4つの部屋と2つの小部屋があります。



モーツァルトは1784年9月末から1787年4月末まで、ここで暮らしました。この2年半の間に「フィガロの結婚」など極めて重要な作品が生み出されています。過去60年余、この住居は様々な展示スタイルによって一般公開されてきました。この限られた空間の中で、従来は最大限「総合的な」モーツァルト像が紹介されてきました。モーツァルトハウス・ウィーンの開館を機に2つの階が展示フロアとして付け加えられ、これらのフロアでは、当時のウィーン、モーツァルトの人生と作品が紹介されます。つまりモーツァルト住居では、従来と異なり、この優

雅な住居で作曲家が過ごした期間に焦点が当てられています。中心となる問いは、これらの部屋で、モーツァルトと家族は、どのように暮らし仕事していたかということです。


モーツァルトハウス・ウィーンの特別展

モーツァルトハウス・ウィーンでは、ハイドン・イヤー2009年から、2階展示フロアで、モーツァルトと彼の音楽をテーマに、小規模な特別展が開催されています。このテーマ展には、貴重な自筆楽譜や衣装、楽器などが展示され、モーツァルトハウス・ウィーンの新たなアトラクションとなっています。2011年5月からの特別展では、グスタフ・マーラーが宮廷オペラハウスの芸術監督を務めた時代のモーツァルト・オペラがテーマとなります。

2011年5月12日～2012年1月8日

伝統とは手抜きだ！グスタフ・マーラー時代のモーツァルト・オペラ

オーストリアの作曲家グスタフ・マーラーは、1897年から1907年まで、ウィーンの宮廷オペラハウスで芸術監督を務めました。とりわけ1905/1906年のシーズンにマーラーは、大規模なモーツァルト・オペラ・シリーズを上演しました。卓越した舞台美術家アルフレート・ローラー（1864～1935）とともに、マーラーは正真正銘のオペラ・フェスティバルを実現し、舞台は色彩と光に満ち溢れました。ローラーがデザインした衣装も画期的なものでした。



マーラーとローラーの目標は、オペラの舞台に総合芸術を現出することでした。そこでは、空間、色彩、照明と音楽、言葉、演技が、渾然一体となって、ひとつの芸術作品へと昇華するのです。特別展には、ローラーによるオリジナルな舞台・衣装デザインの数々が展示されます。このオペラ革命に懐疑的だったウィーンの保守的聴衆に対し、マーラーは「（保守派の言う）伝統とは手抜きだ」と喝破したのです。

詳細お問い合わせ：

広報&マーケティング担当：

Public Relations, Marketing & Sales Mozarthaus Vienna

Dr. Alfred Stalzer

Stalzer & Partner GmbH

A-1040 Wien, Weyringergasse 17/2

Tel.: +43 1 505 31 00, Mobil: +43 664 506 49 00, Fax: +43 1 505 31 00-16

E-Mail: pr@stalzerundpartner.com

www.stalzerundpartner.com

<ftp://www.stalzerundpartner.com>

Ticketing & Reservierungen

チケット、予約担当：

Mozarthaus Vienna,

A-1010 Wien, Domgasse 5

Tel.: +43 1 512 17 91 30, Fax: +43 1 512 17 91 91

Email: ticket@mozarthausvienna.at

ベーゼンドルファーとの新たな提携：モーツァルトハウス・ウィーンのベーゼンドルファー・ホール

2010年3月末以来、ウィーンのグラーフ・シュタルヘンベルク・ガッセ14番地にあったベーゼンドルファー・ピアノ工場の附属コンサートホールは、その門戸を閉ざしました。伝統を誇るピアノ・メーカーが、工場をウィーンからニーダーエステライヒ州に移転させたからです。



2010年10月以来、ベーゼンドルファーのコンサートは、モーツァルトハウス・ウィーンの「ベーゼンドルファー・ホール」で開催されるようになりました。つまり、この新たな提携によって、ウィーンの「ベーゼンドルファー・ホール」はドームガッセ5番地で存続することになりました。これは、ウィーンで唯一現存するヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトの住居です。モーツァルト自身、父への手紙の中に「ここが素晴らしい場所であることは、私が保証いたします」と記しています。モーツァルトハウス・ウィーンのベーゼンドルファー・ホールにおけるコンサート・プログラムについては、次の2つのホームページでご覧

いただけます。

モーツァルトハウス・ウィーン：www.mozarthausvienna.at

ベーゼンドルファー：www.boesendorfer.com

モーツァルトハウス・ウィーンで結婚式

モーツァルトハウス・ウィーンでは結婚式も可能です。展示フロアでは、20人までの小規模なセレモニーが行われます。モーツァルトハウス・ウィーンに息づく独特の雰囲気が、人生の星の時間に比類ない舞台装置を提供しています。コンサート用ホールは100人までの結婚式会場となります。歴史を伝える印象的なホールには最新の機器が完備、理想的なウェディングホールなのです。詳細は、モーツァルトハウス・ウィーンのホームページをご覧ください。

www.mozarthausvienna.at

ウィーン・ミュージアム モーツァルトの住居

MOZARTHAUS VIENNA

mit WIEN MUSEUM Mozartwohnung

A-1010 Wien, Domgasse 5

毎日 10 時～19 時

19 時以降も開館可能、予約要

Tel.: +43-1-512 17 91

info@mozarthausvienna.at

www.mozarthausvienna.at

入場料

一般 9 ユーロ (2011 年 9 月より 10 ユーロ)

割引 (学生、シニア) 7 ユーロ (2011 年 9 月より 8 ユーロ)

ファミリーチケット (大人 2 人+子ども 3 人まで) 18 ユーロ (2011 年 9 月より 20 ユーロ)

グループ 6 ユーロ (2011 年 9 月より 7 ユーロ)

児童・学生 (14 才まで) 3 ユーロ

学校クラスチケット (1～9 学年、25 名まで) 40 ユーロ

学校クラス・プログラムチケット (1～9 学年、25 名まで) 60 ユーロ

学校クラス・チケット (10 学年以上、25 名まで) 75 ユーロ

学校クラス・プログラムチケット (10 学年以上、25 名まで) 95 ユーロ

オーディオガイド、子ども用オーディオガイド：使用料は入場料金に含まれています。

コンビチケット：音楽の家 (ハウス・デア・ムジーク) との共通入場券 15 ユーロ

コンビチケット：音楽の家 (ハウス・デア・ムジーク) 15 ユーロ

コンビチケット：ウィーン・ミュージアム・メランジェ (ウィーン・ホールディングの 4 博物館<モーツァルトハウス・ウィーン、音楽の家、クンストハウス・ウィーン、ウィーン・ユダヤ博物館>から 2 つを自由選択) 15 ユーロ



Culture 2000

With the support of the Culture 2000
programme of the European Union



モーツァルトハウス・ウィーン公式サイト: www.mozarthausvienna.at

モーツァルトハウス・ウィーン フェイスブック: www.facebook.com/mozarthausvienna

ラーニングセンター: www.mozarthausvienna.at/ml/client/

ベーゼンドルファー: www.boesendorfer.com

シュタルツァー&パートナー: www.stalzerundpartner.com

編集締切：2011 年 5 月